

令和4年度 長門川水道企業団水道事業会計予算

収益的収支（水をお届けするための予算）

収入面では昨年度に引き続き今年度もコロナ禍で在宅時間が増えることによる一般家庭の使用料の増加が見込まれ、給水収益で2.1%増、収入全体では1.3%の増加を見込んでいます。

支出面では、近年は、老朽化の進んだ水道設備や配水管の修繕費が増加傾向にあります。そのため修繕費で16.3%の増加、設備の更新による資産減耗費も見込まれるため、支出全体で3.8%の増加を見込んでいます。

(単位：千円)

内 訳		令和4年度(A)	令和3年度(A)	増減(C)	増減比(C/B)	
総収益	給水収益	528,134	517,198	10,936	2.1%	
	補助金等	121	241	-120	-49.8%	
	長期前受金戻入	40,510	42,759	-2,249	-5.3%	
	その他	6,928	8,172	-1,244	-15.2%	
	計	575,693	568,370	7,323	1.3%	
総費用	維持管理費	人件費	35,521	37,612	-2,091	-5.6%
		事務費	1,693	1,542	151	9.8%
		修繕費	23,505	20,209	3,296	16.3%
		受水費	43,563	44,125	-562	-1.3%
		その他	202,343	200,349	1,994	1.0%
		小計	306,625	303,837	2,788	0.9%
	減価償却費	139,044	138,275	769	0.6%	
	資産減耗費	665	315	350	111.1%	
	支払利息	8,664	11,206	-2,542	-22.7%	
	その他	13,049	10,987	2,062	18.8%	
	計	468,047	464,620	3,427	0.7%	
収支差引		107,646	103,750	3,896	3.8%	

資本的収支（水道施設をつくるための予算）

収入では、新規加入申込者27件を予定しております。また、支出では、前年度に引き続き安食台の配水管布設工事、施設では前新田浄水場の中央監視装置更新工事、原水濁度計更新工事等を予定しています。収支では243,326千円の不足が見込まれます。不足分につきましては内部留保資金等により補填します。

(単位：千円)

内 訳		令和4年度(A)	令和3年度(A)	増減(C)	増減比(C/B)
資本的収入	企業債	1	1	0	0.0%
	出資金	1	1	0	0.0%
	その他	8,949	3,321	5,628	169.5%
	計	8,951	3,323	5,628	169.4%
資本的支出	建設改良費	172,688	196,403	-23,715	-12.1%
	企業債償還金	79,589	97,552	-17,963	-18.4%
	計	252,277	293,955	-41,678	-14.2%
収支差引		-243,326	-290,632	47,306	-16.3%